



ひまわりライス通信

3年、5月

No.131

皆さんこんにちは！内村です☆*(´O´*)☆。今月号では本格化してきた農作業の様子をご紹介します(´▽`)ゞ 起こされた田んぼを見るといよいよだなと感じていただけたと思います！ それでは今月号スタート！



温湯消毒を終え、生産者の手元に届いた種子はすぐに水に浸されます。その後50倍に薄めた食酢に1~3日浸します+.(*´▽`)b+。



食酢処理後、種もみを脱水機にかけます(´A´)脱水が終わったら一度陰干し、いよいよ種まきです(*´▽`*)



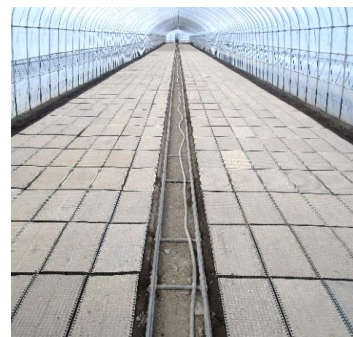
育苗ポットを機械にセット！ポットの中に種もみ4~5粒と肥料を入れます。一緒に入れることで追肥省略に(*´-`*)



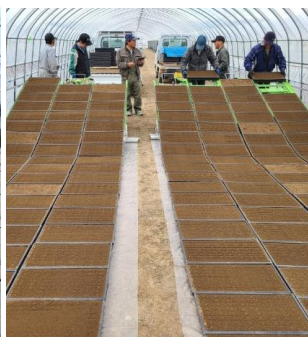
最後にふわふわの土を被せて準備完了です(´ω`*)この土を被せることを覆土と言います！文字そのままです+。:(´▽`)ノ。+



出来上がったポットを○部分にIN!! 左右7枚ずつ綺麗に並べていきます(´ω`*)



こちらが並べ終わったハウス内の様子(*´ω`*)シルバーホリを掛けて完成!!



あれれ？こちらはちょっと違いますね(。?▽?)ポットではなくマットです!!



種が蒔かれたマットを1枚ずつ手作業で苗並べ機に通していきますo(´・A´)o



育苗作業と並行して田んぼ作りも進めていきます(´A´)こちらは田起こし作業の様子。土を起して乾かすと土が空気をたくさん含み、稲を植えたときに根の成長が促進されます(´ω`*)



田起こしの後はレベラーです! ○部分がレベラー。田んぼを平らにする作業です。平らになればなるほど水がスッと入りスッと出ていくため水管理がし易くなります(´▽`)



レベラー後もう一度田起こしをし、最後に代かき作業を行います(*´-`*)土と水をドロドロに練り上げることによって、田植えをしたときに苗の根を固定することができます(*´ω`*)

最後までお付き合いいただき、ありがとうございます。5/16とうとう北海道にも緊急事態宣言が発令されました。暗い気持ちを吹き飛ばすくらいに明るい農業を来月も発信していきます！ それではまた、来月号で(*´-`*)

J Aきたそらち北竜支所 営農課
直通 0164-34-2247
生産情報公表 J A S のHPアドレスは
J Aきたそらち北竜支所ブログ

FAX 0164-34-2216
<http://www.hokuryu-mai.com/>